



2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月13日

上場会社名 株式会社エプコ 上場取引所 東
コード番号 2311 URL <http://www.epco.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役グループCEO (氏名) 岩崎 辰之
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員CFO (氏名) 平川 智久 (TEL) 03-6853-9165
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 株主様・機関投資家様・個人投資家様向け

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績(2025年1月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	4,744	13.2	294	10.3	328	77.7	295	250.5
2024年12月期第3四半期	4,190	12.9	266	91.7	184	△14.0	84	△70.3

(注) 包括利益 2025年12月期第3四半期 170百万円(—%) 2024年12月期第3四半期 △125百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	33.04	—
2024年12月期第3四半期	9.44	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第3四半期	5,623	4,496	79.9
2024年12月期	5,822	4,645	79.8

(参考) 自己資本 2025年12月期第3四半期 4,496百万円 2024年12月期 4,645百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	14.00	—	18.00	32.00
2025年12月期	—	14.00	—		
2025年12月期(予想)				18.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,530	16.5	426	27.5	531	20.6	492	50.6	55.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 一社、除外 2社 (社名) 班皓艾博科新能源設計(深セン)有限公司、MEDX株式会社

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年12月期 3 Q	9,316,000株	2024年12月期	9,316,000株
2025年12月期 3 Q	363,268株	2024年12月期	369,108株
2025年12月期 3 Q	8,950,136株	2024年12月期 3 Q	8,942,084株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2025年12月期 第3四半期決算説明会を下記の要領で開催いたします。

【開催日時】: 2025年11月25日 (火) 19:00-20:00

【形式】: オンライン配信 (Zoomビデオウェビナー)

【申込方法】: ログミーファイナンスより視聴予約

【URL】: 弊社HP (<https://www.epco.co.jp/news>) にて公開いたします。

開始時間の10分前より、URLの「セミナーリストに追加」ボタン表示が「Zoomで参加」に切り替わります。

「Zoom」をクリックすることでセミナーに参加することができます。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益に改善の動きがみられ、雇用・所得環境の改善する下で、緩やかな回復基調で推移しました。一方、資源・エネルギー価格の高止まりに起因する物価上昇は継続しており、地政学リスクの高まりや関税政策をはじめとする米国政権の政策動向により世界経済の不確実性が高まるなど、先行き不透明な状況が続いております。

また、当社グループが主に関連する住宅産業におきましては、建築基準法の改正及び建築物省エネ法の施行の影響により、4月以降の新設住宅着工戸数が前年同月比でマイナスを記録しており、予断を許さない状況であると認識しております。

このような状況のなか、当社グループは、2025年2月にエプコグループ 中期経営計画 第1フェーズ(2025年～2027年)を公表し、「住まいと暮らし、環境を支える」をミッションとして掲げ、再エネ領域、住宅領域、新規事業領域のそれぞれにおける取組を実施することにより、社会課題を解決し、地球環境の保護と安心できる暮らしに貢献してまいります。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は4,744百万円(前年同四半期比13.2%増)、営業利益は294百万円(前年同四半期比10.3%増)となりました。一方、班皓艾博科新能源設計(深圳)有限公司の持分の一部を譲渡し、第2四半期以降は持分法適用の範囲から除外したことで持分法による投資損益が改善したことに伴い、経常利益は328百万円(前年同四半期比77.7%増)となりました。また、投資有価証券売却益62百万円及び関係会社出資金売却益11百万円等が発生したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は295百万円(前年同四半期比250.5%増)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 再エネサービス

当第3四半期連結累計期間は、株式会社ENE'sにおいて太陽光発電及び蓄電池の設置工事やパネル点検工事の請負が好調に推移したことにより、外部顧客への売上高1,644百万円(前年同四半期比63.5%増)となりました。

一方、持分法による投資損益は、国内では、TEPCOホームテック株式会社において、日本市場の住宅向け太陽光発電及び蓄電池関連の工事請負が堅調に推移した結果、持分法による投資損益は増益(60百万円、前年同四半期比63.7%増)となりました。また、海外では前述のとおり、班皓艾博科新能源設計(深圳)有限公司の持分の一部を譲渡し、第2四半期以降は持分法適用の範囲から除外したことにより、持分法による投資損益が改善(投資損失50百万円、前年同四半期は投資損失113百万円)した結果、経常利益は169百万円(前年同四半期は経常損失38百万円)となりました。

② メンテナンスサービス

当第3四半期連結累計期間は、既存顧客へのサービスラインの拡充や新規顧客との取引の開始による増収があったものの、昨年8月に一部顧客との取引が終了した影響により、外部顧客への売上高は1,423百万円(前年同四半期比7.1%減)、経常利益は196百万円(前年同四半期比22.8%減)となりました。

③ 設計サービス

当第3四半期連結累計期間は、建築関連の法改正に起因する新設住宅着工戸数の減少の影響に対し、サービス品質の向上やサービスラインの拡充に努めた結果、外部顧客への売上高は1,676百万円(前年同四半期比1.4%増)となりました。また、DX化推進による業務効率化に伴う営業費用抑制効果により、経常利益は285百万円(前年同四半期比3.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて18.0%増加し3,663百万円となりました。これは主として、現金及び預金499百万円の増加及び受取手形及び売掛金62百万円の増加によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて27.9%減少し、1,959百万円となりました。これは、主として回収による長期貸付金400百万円の減少及び持分の一部売却等に伴う関係会社出資金230百万円の減少等によるものです。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて、3.4%減少し、5,623百万円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて3.7%減少し1,010百万円となりました。これは主として、その他流動負債が118百万円減少した一方で、賞与引当金が52百万円増加し、また未払法人税等が32百万円増加したこと等によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて8.5%減少し117百万円となりました。これは主として、保有株式の一部売却及び時価評価により、繰延税金負債が4百万円減少したこと等によるものです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末と比べて4.2%減少し、1,127百万円となりました。

③ 純資産

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて3.2%減少し4,496百万円となりました。これは主として、親会社株主に帰属する四半期純利益295百万円を計上した一方で、配当金の支払286百万円が発生し、また、為替換算調整勘定92百万円の減少及びその他有価証券評価差額金32百万円の減少等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年6月26日付の「2025年12月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」により公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,174,498	2,674,402
受取手形及び売掛金	650,439	713,016
仕掛品	144,412	136,670
その他	136,490	139,952
貸倒引当金	△365	△181
流動資産合計	3,105,475	3,663,860
固定資産		
有形固定資産	498,712	459,941
無形固定資産	29,203	19,461
投資その他の資産		
投資有価証券	291,390	240,590
関係会社株式	717,729	665,563
関係会社出資金	564,373	334,327
長期貸付金	400,000	—
繰延税金資産	21,183	25,336
その他	194,261	214,514
投資その他の資産合計	2,188,937	1,480,331
固定資産合計	2,716,853	1,959,734
資産合計	5,822,328	5,623,594
負債の部		
流動負債		
買掛金	99,033	93,831
短期借入金	500,000	500,000
未払法人税等	15,442	48,251
賞与引当金	23,981	76,133
その他	410,052	291,787
流動負債合計	1,048,510	1,010,004
固定負債		
退職給付に係る負債	33,567	36,609
長期末払金	11,360	11,360
繰延税金負債	32,337	27,975
その他	51,213	41,610
固定負債合計	128,478	117,556
負債合計	1,176,988	1,127,560
純資産の部		
株主資本		
資本金	87,232	87,232
資本剰余金	126,477	127,545
利益剰余金	4,022,043	3,993,909
自己株式	△185,336	△182,404
株主資本合計	4,050,416	4,026,283
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	107,393	74,649
為替換算調整勘定	487,530	395,100
その他の包括利益累計額合計	594,923	469,750
純資産合計	4,645,339	4,496,033
負債純資産合計	5,822,328	5,623,594

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	4,190,633	4,744,729
売上原価	2,879,908	3,359,679
売上総利益	1,310,724	1,385,049
販売費及び一般管理費	1,044,046	1,090,912
営業利益	266,678	294,137
営業外収益		
受取利息	8,567	16,105
持分法による投資利益	—	6,253
補助金収入	9,872	15,164
その他	1,309	1,015
営業外収益合計	19,749	38,538
営業外費用		
支払利息	1,510	3,289
持分法による投資損失	96,400	—
為替差損	3,344	934
その他	348	—
営業外費用合計	101,603	4,223
経常利益	184,824	328,453
特別利益		
固定資産売却益	149	2,703
関係会社出資金売却益	—	11,483
投資有価証券売却益	—	62,746
特別利益合計	149	76,933
特別損失		
固定資産除売却損	1,171	369
特別損失合計	1,171	369
税金等調整前四半期純利益	183,803	405,016
法人税、住民税及び事業税	78,585	102,100
法人税等調整額	20,846	7,208
法人税等合計	99,431	109,309
四半期純利益	84,371	295,707
親会社株主に帰属する四半期純利益	84,371	295,707

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	84,371	295,707
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△244,781	△32,743
為替換算調整勘定	11,993	△76,868
持分法適用会社に対する持分相当額	23,387	△15,560
その他の包括利益合計	△209,400	△125,173
四半期包括利益	△125,029	170,534
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△125,029	170,534
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

第2四半期連結会計期間において、持分の一部売却により班皓艾博科新能源設計(深圳)有限公司を持分法適用の範囲から除外しました。

当第3四半期連結会計期間において、持分法適用会社であったMEDX株式会社の清算が終了したため、持分法適用の範囲から除外しました。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	再エネ サービス	メンテナンス サービス	設計 サービス			
売上高						
外部顧客への売上高	1,005,571	1,532,382	1,652,678	4,190,633	—	4,190,633
セグメント間の内部 売上高又は振替高	323	3,633	5,060	9,016	△9,016	—
計	1,005,894	1,536,016	1,657,738	4,199,650	△9,016	4,190,633
セグメント利益又は損失(△)	△38,403	254,926	277,445	493,968	△309,144	184,824

(注) 1. セグメント利益の調整額△309,144千円は、セグメント間取引消去△1,460千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△322,230千円及び営業外損益項目(持分法による投資損益を除く)14,546千円であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	再エネ サービス	メンテナンス サービス	設計 サービス			
売上高						
外部顧客への売上高	1,644,576	1,423,748	1,676,404	4,744,729	—	4,744,729
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,631	480	2,111	△2,111	—
計	1,644,576	1,425,379	1,676,884	4,746,840	△2,111	4,744,729
セグメント利益	169,574	196,897	285,971	652,443	△323,990	328,453

(注) 1. セグメント利益の調整額△323,990千円は、セグメント間取引消去1,243千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△353,296千円及び営業外損益項目(持分法による投資損益を除く)28,062千円であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	92,676千円	85,872千円